

6 COMPANY & PROFESSIONAL PICK UP!

株式会社 コーンズ・エージー



Quality & Innovation 高い企業価値の創造を目指して。

COMPANY DATA



株式会社 コーンズ・エージー (かぶしきかいしゃ こーんず・えーじー)

【所在地】中標津支店：標津郡中標津町桜ヶ丘 2 丁目 53 | TEL / 0153-72-3251 FAX / 0153-72-9652
【所在地】標茶支店：川上郡標茶町平和 9 丁目 3 | TEL / 015-485-1170 FAX / 015-485-1396
【所在地】釧路支店：白糠郡白糠町西 1 条南 1 丁目 2-61 | TEL / 01547-6-0777 FAX / 01547-6-0778
【所在地】興部支店：紋別郡興部町字興部 85-7 | TEL / 0158-82-2056 FAX / 0158-82-4090
【所在地】遠軽支店：紋別郡遠軽町大通北 10 丁目 1-23 | TEL / 0158-46-3626 FAX / 0158-46-3780
【所在地】北見支店：北見市豊地 69-4 | TEL / 0157-57-1201 FAX / 0157-57-1203
【所在地】帯広支店：河西郡芽室町東芽室北 1 線 14-1 | TEL / 0155-62-5588 FAX / 0155-62-5713
【所在地】大樹支店：広尾郡大樹町字振別 2-2 | TEL / 01558-9-6160 FAX / 01558-9-6168

■事業内容 / 酪農・農業機械の専門商社 ■設立 / 1968年2月
■従業員数 / 258名(2021年4月1日現在) ■HP / <https://www.cornesag.com/>



INTERVIEW
横田 陽祐さん

年齢 / 36 歳

HUMAN DATA

株式会社 コーンズ・エージー
担当部署 / 施設ロボット部施設グループ

勤続: 9年
出身: 札幌市

Q1 この会社の魅力を教えてください

『お客様との関わりの深さ』

Q2 転職のきっかけを教えてください。

『今までの経験を活かすこと』

Q3 この会社で学んだことを教えてください

『お客様に認めてもらえた実感』

現場での仕事は、機器が故障した際も牛という生き物が相手なので、素早い対応が求められます。電話には必ず出たり、修理のパーツがない時も代替品で対応したりと、当たり前のことですがお客様との信頼関係を築くことを意識していました。前職はルートを回って故障した機器を修理していましたが、お客様と信頼関係を深く築くような感じはありませんでした。範囲が限られていたんです。コーンズ・エージーでは酪農経営全体にアプローチできますので、お客様との関わりの深さが違うなど感じています。本社で勤務をしている現在は、海外メーカーとのパイプ役となり、導入した機器が実際に稼働するのも見届けています。酪農の機械だけでなく、働き方や文化すらも輸入できている実感が持て、やりがいが非常に大きいです。

ある時、勤めていた会社が合併し、それまでと違って全国転勤を前提とした雇用条件になってしまったことで、転職を決意しました。当時は子どもが生まれたばかりだったこともあり、家族との大切な時間はゆずれなかつたんです。転職先の条件として重視したことは「北海道での勤務」「経験を活かせること」でした。コンサル、プラント系、機械関係の営業、不動産などのいくつかの企業で選考に進みましたが、その中でもコーンズ・エージーを選んだのは、今までの経験が活かせうだったのと、再生可能エネルギーとしてこれからの方注目度が高く社会貢献につながるイメージが湧いたからです。

学んだことではないですが、印象に残ったこととして、ひとつひとつが濃い出来事でしたが、なかでも本社へ転勤が決まった際のことは強く印象に残っています。「お前が転勤したら誰に頼めばいいんだ」というお言葉がありながらも送別会を開いてくださいり、そしてあたたかく送り出してくださいました。お客様に認めてもらえていたのだな、改めてこの仕事に就いてよかったですなど感じたエピソードのひとつです。引き継いだスタッフが今はしっかりと関係性を築いていますが、私も近くに行く機会があればお客様のところへ顔を出したりと交流が続いている。

TIME TABLE / ある一日の時間割

8:00

①
「朝礼前に出勤。
夜中の間に受信していた海外メーカー
からのメールをチェック。」

9:00

②
「朝礼、ラジオ体操で体をほぐしつつ、
デスク周りを掃除してから業務スタート。
午前中管掌するチームメンバーとのMTG。」

12:00

③
「お昼休憩。
午後海外メーカーとのオンライン MTG を終えた後、
翌日朝からの現場に向かって移動(出張)
翌日出張先の酪農家様のもとへ伺い、近況のヒアリング。
担当機器の調整を、現地のサービスエンジニアとともに進める。」



MESSAGE 会社からのメッセージ

日本の食を支える仕事を一緒に行いませんか？
普段の生活の中でも牛乳やチーズ等の乳製品に触れる機会が多くあり、酪農と言う第一次産業に携われていることに誇りを感じることが出来ます。ロボットなど最新の機械・機器に興味がある方、第一次産業に貢献したい方、お客様の抱える悩みや課題を解決することにやりがいを感じる方、「機械が好き、牛が好き、人に喜ばれることが好き！」この中のどれか一つでも当てはまる方は、是非お問い合わせ下さい！